

ほうゆうたより 11^{NOV}月号

編集委員：施設長 池 功 司

2011年もあと一月、いつもながら月日の経つのは早いものです。一年を振り返るのは来月として、今年の秋は穏やかで過ごしやすい月だったと思います。おかげで冬支度もゆっくりできました。後は雪が降るのを待つだけです。と言いながらも雪はやっぱり嫌です。

そんな11月12日土曜日、ホームと自治会とが協力して徘徊模擬訓練を行いました。毎年行方不明者が出て、見つからなかったり見つかったり残念な結果だったりとなかなか難しい問題です。そこで今回の徘徊模擬訓練を実施しました。準備は春から行い、各市町村の対応を研究し、その中でも北見市の「行方不明から安全にもどれる会」のやり方を参考にさせていただきました。訓練は午前10時から始まり、自治会関係者・ホーム職員合わせて40名程の方が各グループに分かれ、10箇所に地域分けした地図を持って本番さながらにホームからの行方不明者を探してもらいました。訓練は初めてにしては順調に進み、開始から30分後には発見の第一報が入り、その後続々と連絡が来て11:05にはすべてのブロックの捜索が終わりました。

本番ではこの様に上手くいくとは限りません。いくつかの問題点も見つかりましたので、今後これを修正しながら訓練を重ねていく予定です。自治会の皆様の協力に感謝します。



11/1~3日に行われた文化祭の出展模様です。毎年作品を出しますが、どこのホームもどんどんレベルが上がり、毎年何を作ろうかと悩んでしまいます。

毎日コツコツとお年寄り職員が作品を作るので、1Fと2F合わせて相当の数になります。最後にどれを出すかについては迷いますが、一番の決め手は人間と一緒に見た目です。綺麗で見栄えのするものを選びました。そんな選び方ではいけないのですが。



11/12に行われた徘徊模擬訓練の様子です。美幌町で初めての試みです。徘徊者の役にはホームの職員二人になってもらい、天気の良い日に赤いカサをさし、腕には徘徊模擬訓練中と書いた腕章をして元町町内会をくまなく散歩してもらいました。赤いカサが目印ですが、うまく遭遇しなかった班や、遭遇してもその場所が良く分からなかったり、手分けして探しているうちにお互い迷子になったりするハプニングもありましたが、無事に終了する事が出来ました。これで元町町内会は「徘徊しても無事にもどれる町内会」宣言するのも、そう遠くない様に思えます。

今月の行事予定

- 1・12/23 クリスマス会
- 2・12/28 もち付き・飾り付け